

法学部

講義番号	C-1
学科 / 職位	法律学科 教授
講師名	伊藤 嘉亮
講義テーマ	身近な法としての刑法
内容紹介	犯罪、刑罰、あるいは刑法などと聞くと、どこか遠くの世界の出来事であるように感じるかもしれませんが、しかし、誰にでも被害者、加害者、あるいは裁判員として刑事事件に関わることになる可能性はあります。そこで、実際の事件を素材にした模擬授業を通じて刑法の一端に触れ、実は身近な法であることを実感して頂きたいと思います。
必要な機材など	PC(パワーポイント)とプロジェクター(※なくても対応可)
出張講義可能日	応相談
オンライン対応可否	可

講義番号	C-2
学科 / 職位	法律学科 教授
講師名	奥谷 健
講義テーマ	税制について法的に考える
内容紹介	生活の中にある税金、例えば消費税は本当に払わなければならないのでしょうか。消費税ってどんな税金なのでしょう。公平な税制とはどういう税制なのでしょう。法的な観点から税制を捉えることで、こういった問題について考えてみましょう。
必要な機材など	
出張講義可能日	応相談
オンライン対応可否	可

講義番号	C-3
学科 / 職位	法律学科 教授
講師名	片上 孝洋
講義テーマ	納税者の視点から「共生社会」の構成員としての権利と義務について考える
内容紹介	政府は「共生社会」の実現を目指しています。「共生社会」の実現のために、日本という社会で生活を営んでいる人は、どのような権利をもち、またどのような義務を負い、何のために税金を納めるのか、について考えてみましょう。
必要な機材など	パワーポイント、プロジェクター
出張講義可能日	応相談
オンライン対応可否	可

法学部

講義番号	C-4
学科 / 職位	法律学科 教授
講師名	門脇 美恵
講義テーマ	暮らしのなかの「行政法」
内容紹介	朝起きてから夜寝るまで、さらにはこの世に生まれてから死ぬまで、私たちの社会での生活は「行政法」なしには成り立ちません。耳なじみのない、けれども私たちの生活を支えている「行政法」について、身近な例から考えます。
必要な機材など	プロジェクター
出張講義可能日	応相談
オンライン対応可否	不可

講義番号	C-5
学科 / 職位	法律学科 教授
講師名	鄭 芙蓉
講義テーマ	未成年者と民法
内容紹介	未成年者が日常生活において経験する可能性がある典型的なトラブルを取り上げ、その法的問題の所在と内容を分かりやすく説明し、未成年者を保護するために、民法がどのような仕組みを用意したかを解説します。
必要な機材など	プロジェクター
出張講義可能日	前期・月曜日午前中、後期・金曜日午前中 (指定曜日以外の日でも相談に応じます)
オンライン対応可否	可

講義番号	C-6
学科 / 職位	法律学科 教授
講師名	三阪 佳弘
講義テーマ	日本社会と法・裁判
内容紹介	今から20年ほど前に大規模な司法制度改革が行われました。その目的の1つは、人々が利用しやすい裁判制度を実現することでした。しかしその目的は必ずしも達成されていないようです。この経験をふまえて、日本社会にとっての法や裁判制度の持つ意味を考えます。
必要な機材など	パワーポイントを使用しますので、プロジェクター等を必要とします。
出張講義可能日	ご相談に応じます
オンライン対応可否	可

法学部

講義番号	C-7
学科 / 職位	法律学科 教授
講師名	柳生 一成
講義テーマ	欧州連合(EU)における人権の保障—差別禁止に注目して
内容紹介	EUは人権(基本権)の保障を発展させてきています。人権には「子どもの権利」「高齢者の権利」など多くの権利が含まれていますが、この講義では「差別禁止」(平等待遇)とはどのようなことかをEUの事例を素材に考えます。
必要な機材など	パワーポイントを投影するモニター
出張講義可能日	月曜午後(それ以外は応相談)
オンライン対応可否	可

講義番号	C-8
学科 / 職位	法律学科 教授
講師名	山崎 俊恵
講義テーマ	法律を学ぶ
内容紹介	法律を学ぶことの意味・意義をお話します。
必要な機材など	
出張講義可能日	曜日・時限とも相談に応じます。
オンライン対応可否	可

講義番号	C-9
学科 / 職位	法律学科 教授
講師名	山田 晋
講義テーマ	福祉＝共生社会の仕組みと作法
内容紹介	少子高齢社会における年金、医療などの社会保障、児童、高齢者、障害者への社会福祉制度の概要と、あるべき福祉＝共生社会の羅針盤を考えます。
必要な機材など	
出張講義可能日	ご相談に応じます
オンライン対応可否	可

法学部

講義番号	C-10
学科・専攻 職位	法律学科 准教授
講師名	鬼頭 祐紀
講義テーマ	法学部ではどんなことを学ぶの！？― 最も身近な「民法」を題材にして
内容紹介	「法学部は難しそう…」というイメージや「法律を全部暗記しないといけないの？」といった不安を漠然と抱いている方も多くいらっしゃると思います。そのようなイメージや不安を少しでも取り除くためにも、法学部でどんなことを大学生の先輩方が学んでいるかを覗いてみませんか？ この講義では、最も身近な法律と言われている「民法」を題材に、法学部での学びを体験して頂きたいと思っています。
必要な機材など	パワーポイント・プロジェクター
出張講義可能日	応相談
オンライン対応可否	可

講義番号	C-11
学科 / 職位	法律学科 准教授
講師名	十河 隼人
講義テーマ	犯罪と刑罰について悩んでみる
内容紹介	法律学は、「感情と理屈のせめぎ合い」の中にあります。例えば皆さんは、犯罪被害のニュースを聞いて強い怒りを覚え、犯罪者を重く罰するべきだと感じたことがあるでしょう。しかし、もしその犯罪者が、実は脳腫瘍におかされていて、腫瘍を手術でとり除いたら、すっかり真人間に戻った、としたらどうでしょうか(これは実際にあった事件です)。理屈で考えれば、悪いのは腫瘍であり、その「犯罪者」を罰してはいけない、とも思いませんか？ 法律を学ぶことは、このような難問に直面することです。本講義では、わたしが専門とする刑法を題材として、法律学の意義と面白さを伝えられればと思います。
必要な機材など	PC(パワーポイント)とプロジェクター(※なくても対応可)
出張講義可能日	応相談
オンライン対応可否	可

講義番号	C-12
学科 / 職位	法律学科 准教授
講師名	古川 朋子
講義テーマ	現代の会社に求められるもの
内容紹介	会社に対してもまた、社会の一員として、コンプライアンスの要請に応えるべきことが、かつてないほど強く要請されています。コンプライアンスとは何なのか、何を目標しているのか、これが果たされなかったらどのようなことが起こってしまうのかを考えたいと思います。
必要な機材など	パワーポイント・プロジェクター
出張講義可能日	応相談
オンライン対応可否	可

法学部

講義番号	C-13
学科 / 職位	法律学科 准教授
講師名	増田 栄作
講義テーマ	民法の世界—「契約」と「不法行為」を中心に
内容紹介	日常生活において私たちは他人と契約を結んで必要な財やサービスを手に入れ、また他人に損害を与えたときにはそれを賠償して問題を解決します。この講義では、主に民法という法律によって規律される人々の財産関係について具体例を挙げて説明します。
必要な機材など	
出張講義可能日	前・後期とも月曜日。また本学の授業期間外については、指定曜日以外の日でも相談に応じます。
オンライン対応可否	

講義番号	C-14
学科 / 職位	法律学科 准教授
講師名	増田 栄作
講義テーマ	法学部でまなぶこと・卒業後にできること
内容紹介	1. 法とは何か 2. 「六法」の使い方 3. 大学法学部・法律学科の紹介(1)大学法学部で法律学を学ぶ意義(2)法学部の学修プログラム(3)将来の進路
必要な機材など	
出張講義可能日	前・後期とも月曜日。また本学の授業期間外については、指定曜日以外の日でも相談に応じます。
オンライン対応可否	可

講義番号	C-15
学科 / 職位	法律学科 准教授
講師名	松本 奈津希
講義テーマ	憲法が保障する「平等」って何だろう？
内容紹介	憲法によって保障されている「法の下での平等」って何だろう？ということを引きかけに、大学で学ぶ法解釈のあり方について、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。
必要な機材など	プロジェクターの利用を希望します(無しでも対応可)。
出張講義可能日	応相談
オンライン対応可否	可

法学部

講義番号	C-16
学科 / 職位	法律学科 准教授
講師名	森 啓悟
講義テーマ	コーポレート・ガバナンス
内容紹介	ニュースで企業不祥事を耳にすることがあるかと思いますが、なぜ企業不祥事が起きるのか、どのようにすれば企業不祥事を防止できるのか、企業不祥事を防止するためにどのような法律が整備されているのか説明していきます。
必要な機材など	パワーポイント・プロジェクター(なくても対応可能)
出張講義可能日	応相談
オンライン対応可否	可

講義番号	C-17
学科 / 職位	法律学科 准教授
講師名	山田 明美
講義テーマ	法と民事裁判
内容紹介	法と裁判の関係をお話します。裁判は紛争を解決してくれるのか一緒に考えてみましょう。
必要な機材など	パワーポイントが使える環境(プロジェクター・PC)を希望します。(ただし、なくとも対応可)
出張講義可能日	応相談 (2026年度後期は対応不可)
オンライン対応可否	可